

2019年度SSNトピックス

<p>新型コロナウイルス対策のため、サロン封鎖</p>	<p>2020年2月17日（月）道民初感染者が出たと鈴木直道知事から発表された。SSNも2月18日（火）運営委員会にて、コロナウイルス感染防止対策について話し合いがなされ、直ちに越田事務局長名で予防対策について、注意喚起のメールが配信された。続いて園部理事長名でSSN執行部並びに全クラブの活動中止のメールが配信されて、3月中はサロン封鎖となった。</p>	
<p>通常総会</p>	<p>5月17日（金）2019年度通常総会を開催、委任状を含めた総出席者299名 園部理事長の挨拶より、今後の会運営について話される 1 執行部門の世代交代を図り「会活動の継続的な発展」を図る 2 新会員が入会后早期にSSN活動へ馴染み参加できるよう支援体制の強化をしていく。 以上の2点を踏まえて大切なSSNを今後も継続して発展させ、次の時代に引き継いでいけるよう皆様のご協力をお願いしたい、と話された。</p>	 
<p>春と秋の交流会</p>	<p>「春の交流会」は通常総会終了後、札幌第一ホテルにおいて開催、顧問の辰巳治之様、OSS会長の斎藤博様に出席をしていただき、総勢83名で開催。新入会員さんのご挨拶やビンゴゲームを楽しみ、親睦を深めた交流会となりました。 「秋の交流会」は10月13日（日）文化祭終了後、第一ホテルにて行われました。出席者80名で新入会員さんの紹介、ゲームを楽しみ、さらに現園部理事長、前理事長の武田様、前々理事長の神野様が登壇をして、SSN益々の発展を祈念しました。</p>	 
<p>地域活動部「海陽亭」を訪問</p>	<p>地域活動部は8月25日、活動の一環としてシニアホーム「海陽亭」を訪問しました。 おわら風の盆、南京玉すだれ、アコーディオン・フルート演奏、絵本読み語りなど総勢15名が訪問し、それぞれの演目を披露、最後はアコーディオン・フルート演奏で「知床旅情」を合唱しました。 地域活動部はその他、鴨々川清掃等に参加して、地域との交流を図っています。</p>	
<p>文化祭</p>	<p>「令和の和 心ゆたかな 文化祭」のキャッチフレーズの下に、10月12日、13日の両日、市民活動プラザ星園の2階会場で開催されました。 初日のメイン会場では歌や踊り、器楽の演奏、フィナーレはバブリー盆踊り、2日目はOSSの応援出演でユニークなスコープ三味線等で盛り上がり、最後は来場者の皆さんと大合唱で締めくくりました。 他の会場では邦楽演奏、絵本の読み語り、映像作品の上映、展示会場では写真、絵画、パソコン絵画等が展示され、また、バザー等出店も好評で、完売続出でした。</p>	 

<p>マチなか× NPO20 19</p>	<p>12月3日、4日の2日間、札幌駅前通り地下歩行空間に於いてNPO法人が集い、それぞれのNPO法人をPRしました。 札幌シニアネットも参加し、ビラを配布したり、佐藤法博さんの司会で「南京玉すだれ」やSSN一年間の活動の様子をビデオにまとめ視聴していただき、大変な好評を博しました。</p>	
<p>新年を 寿ぐ会</p>	<p>2020年1月5日（日）年の初めに会員の親睦を図る「新年を寿ぐ会」が行われました。 新年の儀式の一つ「菰樽」が開けられた後に、会員さんの健康を願い「福ダルマ」の目入れ式です。縁起物の「クジラ汁」が振舞われたり、出席された会員さんの持ち寄りのお酒、食べ物にお腹は満たされ会員同士の話は弾み、十分交流が図られた寿ぐ会となりました。さらに、各執行部からの景品提供にサロンは大盛り上がりでした。日中は少々荒天模様でしたが男性46名、女性45名出席されて盛会の内にお開きとなりました。</p>	
<p>ゆきあかり in 中島公園</p>	<p>2020年2月7日（金）～9日（日）ゆきあかりが開催されました。 地域活動部は今年も「紙コップランタンに願いを書こう」コーナーを担当しました。来場者の皆様が願い事を書いた紙コップに、あかりを灯すお手伝いです。海外から訪れたお客様に流ちょうな語学力で対応されたのは「英会話クラブ」の皆様です。氷点下の中、SSNからは延べ人数31名が参加しました。</p>	